

医療・福祉における地域・住民エンパワーメントプロジェクト

CEHSOC 第9回定例研究会

臨床倫理コンサルテーションの役割と課題 —医療現場の倫理問題を

「個人の悩み」にしないために—

板井孝壺氏（宮崎大学医学部 社会医学講座

生命・医療倫理学分野 准教授）

日時：2007年5月26日（土）15:00～17:00

場所：立命館大学衣笠キャンパス

修学館2階 第2共同研究会室

参加費：無料

CEHSOC プロジェクトとは・・・

医療・福祉における地域・住民エンパワーメントプロジェクト（Citizen& Community Empowerment in Health and Social Care Project）の略称です。医療と福祉という現場における援助のあり方を考えるものです。利用者の権限を高め意志決定を尊重することはもとより、利用者や地域が医療・福祉現場へと主体的に参画していくことをも目指した援助のあり方を検討していきます。本プロジェクトの主な資金は、日本生活協同組合連合会医療部会からの奨学寄附金によります。本プロジェクトは、文部科学省オープンリサーチセンター整備事業「臨床人間科学の構築」プロジェクトの一部（エンパワメント系医療福祉チーム）として位置づけられています。

主催・問い合わせ先：立命館大学人間科学研究所：CEHSOC プロジェクト

（医療・福祉における地域・住民エンパワーメントプロジェクト）

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学人間科学研究所

Tel: 075-465-8358 Fax: 075-466-3306 E-mail: cehsoc@st.ritsumei.ac.jp（担当：棟居）

<http://www.human.ritsumei.ac.jp/hsrc/team/team09/>

本プロジェクト研究は、日本生活協同組合連合会医療部会からの奨学寄付金と文部科学省オープンリサーチセンター事業「臨床人間科学の構築—対人援助のための人間環境研究」の採択を受けて遂行されています。